

学校教育目標 「確かな学力と社会性を育む」
宮原小教育スローガン「集中・熱中・夢中」
めざす子供像 「学び、考え、行動する子
～なかもととともに、なかまのために～」

令和3年度は、17人の1年生を迎え、全校128人でスタートしました。進級し担任も替わり、子どもたちも教職員も気持ちも新たに、学習や運動にがんばっています。

本校では、子どもたちに「確かな学力と社会性を育む」を教育目標とし、その達成に向けて、二つのことを柱に教育活動を進めます。

一つ目は、学力を育むために、「『考える授業』づくり」による授業改善、二つ目は、社会性を育むために、「生活スタイル」の定着による自己指導力の向上です。

「『考える授業』づくり」では、子どもたちが「はてな？」と感じるような課題を示し、考える時間や考えを交流する場を与え、さらに考えを深める問いかけをして、子どもたちが自ら学びを深めていけるような授業をつくります。

「生活スタイル」では、丁寧な生活のための靴そろえ、相手に心を開く挨拶、奉仕し協力するそうじに重点を置いています。

今年度、新たに教育スローガン「集中・熱中・夢中」を設定しました。子どもたちが集中し、熱中し、夢中になる学習や活動を創り出していきたいと考えています。

「いい先生に出会うと人生が変わる」といわれます。そうなれるよう、教職員一同、一生懸命努力していきます。



令和3年4月
呉市立宮原小学校長 小竹 術